

C/D ライセンス リフレッシュ研修会 2025（種子島）

実施日：2025 年 11 月 8 日・9 日

報告者：47F A チューター 郷田 良文

会場：中種子中央公民館・中種子運動公園（陸上競技場）

【日程】	11 月 8 日（土）	11 月 9 日（日）
	開講ガイダンス 講義 ゲーム分析① （サッカー4局面） グループワーク 指導実践 「ゴールを目指す」 「ゴールを奪う」 「ゴールを守る」 「ボールを奪う」 振り返り（各指導実践後）	講義 テクニック（構成要素） ゲーム分析② 各種大会 グループワーク 閉講ガイダンス

【講義】

サッカーの4局面を中心に映像を確認しながら、各参加者の気付きを整理し、グループワークにて発表を実施しました。4局面における分析を行い、種別により観る視点の違いもあり様々な意見があることを把握し、サッカーの観点を共有することができ、参加者同士で考える機会や意見交流が実施することができました。



【指導実践・振り返り】

種子島中央高校サッカー部の協力を得て、参加者における指導実践と振り返りを実施しました。

Cライセンスのトピックで指導実践後、振り返りを行い、トレーニングの難易度調整や、具体的なコーチング（シンクロ・フリーズ）の有効性、分析して改善するための手段と方法など、多くの事例を参加者と共有することができました。



トレーニングにおいて、選手を分析して改善することは、「日常」に携わる各指導者の準備・計画・工夫・挑戦・熱量等が大切であることを再確認できる貴重な指導実践・振り返りの時間となりました。種子島という地域としての課題や魅力ある選手を今後も育成に関わるコーチの方々に支援していただけるような研修会となりました。

【まとめ】

2 日間のリフレッシュ研修会を通して、サッカーの4局面、プレーの原則、テクニックの構成要素など、指導実践の振り返りを終えて、選手・参加者にタイムリーな講義内容に対応しグループワークを中心に参加者間で共有・確認できた時間と



となりました。今回の研修会実施にあたり、ご協力ご尽力いただいた種子島中央高校サッカー部、熊毛サッカー協会の磯端さんをはじめとする多くの方々へ感謝申し上げます。また参加者の皆さんが意欲的に指導実践への挑戦や、グループワークで内容ある意見交換に、今後も更なる指導者間の継続的な交流を期待いたします。同時に47FAチューターを中心とした活動で各地域への情報発信や、指導実践向上のため支援を継続的に実施することの重要性を感じたリフレッシュ研修会となりました。

【参加者の感想】

- ・講義後のゲーム映像からサッカーの4局面での自チームおよび相手チームの分析観点が変わりました。
- ・指導実践から振り返りにおいて、気付きを与えていただく機会となりいい経験となりました。コーチが原理・原則を整理する必要があると強く感じた研修会でした。
- ・各種別において指導者間での意見交換ができるグループワークで刺激になりました。
- ・指導者が、もっと細部にこだわり、指導すること、そのためにも指導者も常にアップデートして、子どもたちへフィードバックしていかないといけないと思いました。
- ・サッカーの4局面をフォーカスすることで、新しい発見や気付きを感じることができました。
- ・グループワークや指導実践振り返りなど、多くのことを共有でき有意義な時間でした。
- ・トレーニングにおいて分析する力をもっと身につけたいと感じることができました。
- ・プレーの原則から、積み上げていくことの重要性を感じ、自分の指導を振り返る機会となりました。
- ・指導実践後の振り返りにて、異なる種別の指導者から数多くの意見を聞く機会になりよかった。
- ・種子島での講習会（指導実践・振り返り）を今後も実施して欲しいです。